

病害虫の発生状況(2020年2月)

作物名	調査圃場数	病害虫名(調査項目)	発生概評	備考(特記事項)
かんきつ (12,361ha)	30	ミカンハダニ(寄生葉率)	やや多	マシン油乳剤未散布園で発生多い
		ミカンハダニ(雌成虫数/葉)	多	
	198	かいよう病(発生圃場率)	多	調査対象:伊予柑夏秋梢での越冬病斑
			かいよう病(発病度)	
キウイフルーツ (406ha)	18	樹液漏出数/樹	—	未発生、調査対象品種(ヘイワード)
冬春トマト (38ha)	5	疫病(発病葉率)	並	—
	5	灰色かび病(発病株率)	並	—
	5	葉かび病(発病株率)	多	1圃場のみの発生
	5	アブラムシ類(寄生株率)	多	1圃場のみの発生
	5	タバコ類(被害果率)	並	—
	5	ハモグリハエ類(被害葉率)	やや多	—
	5	オンシツコナジラミ(寄生株率)	並	—
	5	タバココナジラミ(寄生株率)	多	1圃場のみの発生
	5	黄化葉巻病(発病株率)	多	1圃場のみの発生
冬春きゅうり (35ha)	3	べと病(発病葉率)	やや少	—
	3	疫病(発病株率)	並	—
	3	うどんこ病(発病葉率)	やや多	1圃場のみの発生
	3	褐斑病(発病葉率)	並	—
	3	つる枯病(発病株率)	並	—
	3	灰色かび病(発病果率)	並	—
	3	アブラムシ類(寄生虫数/葉)	並	—
	3	黄化えそ病(発病株率)	並	—
	3	退緑黄化病(発病株率)	並	—
	3	モザイク病(発病株率)	並	—
	3	ミナキイロアザミウマ(寄生虫数/10葉)	多	1圃場のみの発生
	3	オンシツコナジラミ(発病株率)	並	—
	冬春いちご (81ha)	11	炭疽病(発病株率)	並
11		うどんこ病(発病葉率)	やや多	発病果率:多(1圃場のみの多発)
11		萎黄病(発病株率)	やや少	
11		灰色かび病(発病果率)	やや少	—
11		アブラムシ類(寄生株率)	やや多	—
11		ハスモンヨトウ(寄生株率)	並	—
11		ハダニ類(寄生葉率)	並	—
11		オンシツコナジラミ(寄生葉率)	並	—
11		タバココナジラミ(寄生葉率)	多	1圃場のみの多発
11		アザミウマ類(寄生花率)	並	—
春キャベツ (133ha)		5	黒腐病(発病株率)	並
	5	べと病(発病株率)	並	—
	5	コナガ(寄生虫数/10株)	並	—
	5	ヨトウガ(寄生株率)	並	—
	5	アブラムシ類(寄生株率)	多	2圃場発生
	5	菌核病(発病株率)	多	2圃場発生
たまねぎ (332ha)	6	白色疫病(発病株率)	—	発生無(昨年同期:1.4%)
	6	べと病(発病株率)	—	2.83%(昨年同期:1.4%)
	6	ネギアザミウマ(寄生虫数/50株)	—	0.06頭(昨年同期:発生無)

1)発生概評は過去10年間順位から5段階評価:「多」 $\geq 2 < \text{「やや多」}$  $\leq 4 < \text{「並」}$  $< 8 \leq \text{「やや少」}$  $< 10 \leq \text{「少」}$

2)備考欄の(-)は調査圃場において発生無